

TOPIC! 就職者の声

“話しかけ方を学んで成長”

S.Yさん【20代/女性/発達障がい/事務補助】

得意なデータ入力の正確性をいかして仕事に就いたSさん。
苦手だったコミュニケーションのとり方をトレーニングで克服し、就職することができました。



—現在はどのようなお仕事をしていますか？

データ入力業務を行う部署で、おもに入力内容のダブルチェックを行っています。

この業務は速さよりも正確性がだいじだと言われているため、こまめに質問して、誤った認識のままチェックをしないように気をつけています。

—実際に働いてみていかがですか？

私はもともと一度集中すると休憩するタイミングを見つけることが苦手な方なのですが、今の会社は1時間に1回チャイムが鳴って10分間の休憩をとるようになっているため、区切りをつけやすいところが良いです。

また、スタッフの皆さんが丁寧に教えてください、同じチャレンジド・アソウから就職した先輩もいらっしやるので安心して働くことができます。

—チャレンジド・アソウで受けてよかったと思うトレーニングは？

ビジネスコミュニケーションで職場での話しかけ方を教わることができてよかったです。

チャレンジド・アソウでトレーニングを始めた頃は、どのように声をかけていいのかわからず質問することが苦手でした。ですが、声のかけ方がわかってからは不安がなくなり、質問しやすくなりました。

また、作業実習で取り組んだ名刺データ入力現在の業務に似ているため、経験しておいてよかったと思います。

—就職活動についてはいかがでしたか？

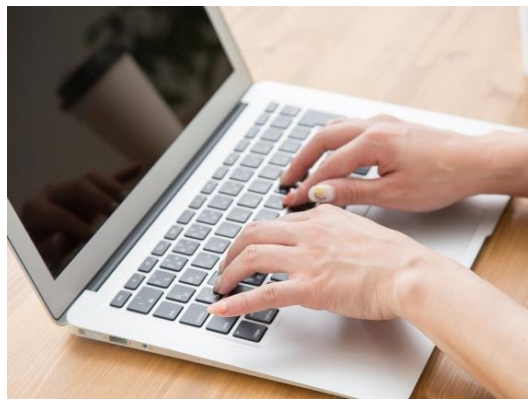
自分の長所を考えることが難しかったのですが、社員の方と一緒に考えてもらって見つけることができました。入社前の職場体験では、企業の方から正確性を褒めていただけてうれしかったです。

—今後の目標を教えてください。

現在はクロスチェックをおもに行っていますが、本格的に入力も担当するようになったら高い正確性を目指したいです。プライベートでは、一人カラオケに挑戦してみたいです。

チャレンジド・アソウでは、パソコンの資格試験を実施しています。

いまや事務の仕事では必須となりつつあるパソコンスキル。就職活動でそのスキルをアピールする方法の1つとして、パソコン関係の資格を取得して履歴書に記載する方法があります。チャレンジド・アソウでは年に3回、事業所内でコンピュータサービス技能評価試験（CS検定）を実施しています。また、受験に向けた対策指導を行っています。不慣れなパソコンで受験するのが苦手、知らない人が多数の受験会場へ行くことが不安、そんな方でも安心して集中して受験することができるのです。チャレンジド・アソウで資格を取得し、就職活動に活用してみませんか？



CS検定 合格実績



Q: コンピュータサービス技能評価試験（CS検定）とは？

A: 国の定める「職業能力開発促進法」に基づき、職業能力開発協会が実施する試験。実務作業を想定した試験内容で、仕事で活用できる能力が評価される。

■ BPOちょっとシェア♪ 特例子会社の社員によるリレーコラム

音楽



(株)チャレンジド・アソウは、(株)アソウ・ヒューマニーセンターを親会社とする特例子会社です。

このコラムは、受託業務の遂行に携わるBPOチーム所属の、障がいのある社員がリレー形式で作成しています。

私は最近、自分が好きな「朝を感じさせてくれる、明るくてさわやかな曲」を聴くことで、やる気をおこしています。

きっかけは、とあるタレントさんが「朝っぽい曲を耳に入れながら、朝食を食べたり、身支度をしたりすることで、“今日も一日頑張ろう”という気分になる。」と話していたのを聞いて、私も真似をしてみたのがきっかけです。

実際に始めてみて、朝のイメージに合っている曲を聴くと、一日のスタートを感じる事ができ、自然と気合も入るようで、会社に着いて、仕事を始める時の気分が違うことを実感しています。

皆さんもぜひ、お気に入りの「朝を感じさせてくれる曲」を見つけてみてはいかがでしょうか？

お問合せ

CHALLENGED ASO



対象 : 精神障がい、知的障がい、身体障がいの方
 内容 : 障がいの一般就労を支援する訓練事業所
 利用期間 : 2年間 (上限)
 利用料 : 障害者総合支援法の定める利用者負担額

TEL : 092-752-0500

福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館12階

E-Mail : challenged-aso@ahc-net.co.jp

HP : <http://challenged.ahc-net.co.jp/>